

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン



2018-2019年度

会長: 榎野智之 幹事: 石川一郎 クラブ会報委員長: 服部雅紀

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2018 December 19

■ 2018~2019年度方針
ロータリー友情を育み、絆を深めよう

NO.23

例会報告

●第2249回例会 平成30年12月19日 (水) 曇

●12月は疾病予防と治療月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 87 (77) 名中 出席54名

出席率70.13% 修正出席率87.80%
(12月5日分)

●ビジター紹介

八木圭一朗君 (金沢RC) 外1名

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

名古屋大学減災連携研究センター長
福和伸夫教授

●ニコボックス

「久しぶりにメーキャップさせていただきます。福和先生のお話し楽しみです。福田さん先日はありがとうございました。」

神戸邦夫地区危機管理委員長(豊橋南RC)

「福和先生お忙しいなかスピーカーとしておいでいただきましてありがとうございます。楽しみにしております。今年度最終例会の卓話者として年末お忙しいなかおいでいただき自然災害地震の話などお話しただけです。」 中条忠直君

「福和先生ありがとうございます。本日は前から決めていた欠席で申し訳ありません。」 服部 滋君
「今年一年お疲れさまでした。来年、また元気にお会いしましょう。」

榎野智之会長、石川一郎幹事、林 邦司君
小南速雄君、石川雅道君、夏目 稔君
加治佐健二君、岩田玄知君、田中正次君
田尻幹夫君、須賀邦一郎君、黒田史郎君
亀井敏勝君、中川信治君、増田靖憲君
平木聖三君、花橋日出夫君、山本秀樹君
片桐寛治君、内間三好君、稲川 久君
福田哲三君、端山佳誠君、近藤東臣君
浅野 洋君、吉田正道君、久保哲政君
加藤寿彦君、小松佳史君

「先日の家族会の三次会ケニーに行ったメンバーより頂いた会費が余りましたのでニコボックスに入れさせていただきます。一緒に行って頂いたメンバー

の皆さんありがとうございました。」 石川一郎君
本日のニコボックス 5件 77,000円
累 計 142件 1,081,150円

石川一郎幹事報告

▽当クラブ行事予定

・12月19日(水) 本日例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・12月26日(水)、1月2日(水)は休会です。

2019年

・1月9日(水) 通常例会です。

・1月16日(水) 新春夜間例会です。

※時間は18時~、場所はホテルナゴヤキャッスルです。

※お昼の例会はございません。

・1月23日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

※本日、クラブアッセンブリーのご案内を配布しております。

榎野智之会長挨拶

今日は平成30年最後の例会です。と同時に本年度、今日が折り返しの日。

ちょうど半分が終わろうとしております。

私自身の思いとしては、無我夢中での半年間で、「えっ?!もう半年が過ぎたの?」というのが実感でございます。

年明けからの後半も油断する事なく進めて参りたいと考えておりますので、会員の皆様には改めてどうぞよろしくお願い申し上げます。

『もらったお年玉はどこにいったの?』

日本では、子どものお年玉は親が預かって貯金し、子どもに自由に使える家庭はあまりないようです。そ

の背景には「お金は大切に貯めておくもの?」という「貯める」教育を重視する考え方があります。一方、例えばアメリカでは、小学生になるとお金の管理は子どもに任せ、文房具などの必要なものは自分で買わせる習慣があります。また、幼い頃からお手伝いをすると小遣いが払われるほか、夏には子どもが自宅前などでレモネードを販売する風景も見られます。このようにして子どもは労働の対価として賃金を得て、欲しい物は自分で買う、ということを経験しています。国や文化によってお金の教育に対する考え方が異なりますが、「お金は大切だから貯める」だけではなく、「お金をどう貯めて、何のためにどう使うか」という教育も、子どもが「消費者」となっていくために必要なことなのです。

卓 話

次の震災について本当のことを話してみよう。

名古屋大学減災連携研究センター長
福 和 伸 夫



プロフィール

1979.03 名古屋大学工学部
建築学科卒業
1981.03 名古屋大学大学院
工学研究科修了
1981.04 清水建設(株)
1991.04 名古屋大学工学部
助教授
1997.04 名古屋大学先端技術共
同研究センター教授

2001.04 名古屋大学大学院環境学研究科教授
2009.04 同上、環境学研究科副研究科長(～2011.03)
2010.12 名古屋大学減災連携研究センター教授を兼務(～2011.12)
2012.01 名古屋大学減災連携研究センター長・教授
2017.06 あいち・なごや強靱化共創センター長

ガバナー月信(12月号より)

「疾病予防と治療月間」によせて

地区職業研修チーム(VTT)委員長 福田 哲 三
地区職業研修チーム(VTT)委員会では、毎年アジアの国々に医師や看護師、薬剤師などで組織された医療研修チームを派遣し、現地の医療サービスの向上を目指しています。例えばフィリピンでは腹腔鏡手術の技術指導を行ったり、マレーシア(ボルネオ島)やインドネシア、ネパールで院内感染の予防管理の研修を行いました。毎回、ロータリー財団

のグローバル補助金を使つての事業です。また現地からも医療研修チームを招いて、地区内の医療施設で研修を行っています。毎回、医療専門家の皆さんの医療支援に対する並々ならぬ意欲に驚かされるとともにロータリ

アンとして大きな刺激となっています。毎回ガバナーにも現地を視察いただきながら地区事業として取り組み、より多くのロータリアンの参加を得て、持続可能な、そしてよりインパクトのある事業を目指しています。

ロータリー財団は古くから障害児の問題に取り組むなど疾病予防や治療を優先課題の一つとして位置づけてきました。例えば1930年に500ドルの寄付でスタートした国際障害児協会への支援は1978年には「3Hプログラム」に発展し、その後のポリオ撲滅活動へと引き継がれていきました。

ロータリー、あるいはロータリー財団のモットーである「世界で良いことをしよう!」の掛け声のもと、「疾病予防と治療」はよりよい社会実現のための中核的なテーマとして、これからも世界中のロータリアンたちが力を結集して挑み続けていくことでしょう。

●第6回理事会(平成30年12月19日(水)例会終了後ホテルナゴヤキャッスル)

1. 南君退会の件
2. 南君退会に伴い理事変更(社会奉仕委員長)の件 桑山卓也君へ変更
3. 下半期会費の件
4. 新入会員推薦の件(3名) 平野太治氏、世良秀雄氏、森 正志氏(田中正次君紹介)
5. 上記に伴う職業分類オープンに伴う件 平野氏 事務用品 印鑑 世良氏 住宅関連 カビ除去 森 氏 建築土木 重機レンタル
6. 次年度地区委員会出向の件
7. その他

●1月度誕生日祝福

会 員 夫 人

田尻幹夫 君(1月2日)	天野 倅明 夫人(1月2日)
渡邊泰幸 君(1月3日)	蜂須賀太郎 夫人(1月2日)
小池康資 君(1月8日)	倉本 徹 夫人(1月2日)
槇野智之 君(1月8日)	小松佳史 夫人(1月4日)
須賀邦一郎 君(1月8日)	中条忠直 夫人(1月8日)
蜂須賀太郎 君(1月18日)	夏目 稔 夫人(1月10日)
天野清美 君(1月20日)	山原茂光 夫人(1月10日)
天野倅明 君(1月21日)	上野山 進 夫人(1月13日)
岩田玄知 君(1月26日)	山下寛高 夫人(1月19日)
谷 喜久郎 君(1月27日)	

例会	月日	今後の予定
第2250回	1.9	米山奨学生 チャン・デイさん 「ゼロの国から来た私」
第2251回	1.16	新春夜間例会 18:00～ ホテルナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。